

教職課程50周年記念号発刊によせて

経済学部長 藤井 輝 男

敬愛大学は、1966年千葉敬愛経済大学として経済学部だけの単科大学として創立されました。本研究論集の発行母体である経済学会も、教員や学生の研究助成を目的として大学設立と同時に発足しています。経済学会も大学と同じく50年の歴史を刻んで来られたことは、大変喜ばしいことです。そして、1968年に研究発表の場として創刊された「研究論集」は、本号で92号に達しました。

一方、大学創立の翌年（1967年）には、教職課程が設置されました。中学の高校の「社会」の免許課程でスタートし、今年（2017年）で50周年を迎えました。その教職課程の50周年を記念して、今回の記念号発行の運びになりました。

現在、敬愛大学は経済学部には経済学科と経営学科、国際学部には国際学科とこども教育学科があり、2学部4学科体制でそれぞれの教職員が教育研究に努力を重ねています。大学の教育は、教員の研究があってこそだと考えます。その研究活動支援の一つがこの「研究論集」です。活発な研究活動の行われている大学は、対外的にも学生にとっても生き生きと輝いて見えると思います。

これからも、この「研究論集」が、経済学会会員の研究活動等の発表の場としていつまでも刊行され、また、学生教育につながる多くの研究成果をあげていただけるように願っています。